

# 新報

島根県教育庁  
隠岐教育事務所  
隠岐の島町瀬戸口24  
電話2-9772

## 新年度にあたり

所長 吉田貴弘

新年度が始まりました。しかし、新型コロナウイルス感染症のため、隠岐地域の学校は臨時休業の措置を取らざるを得ない状況が続いています。ウイルスという目に見えない脅威にすべての人々が心を痛めています。三密を避け、こまめな手洗い等の予防に努めれば、必ず安心して生活することのできる日常生活が訪れてくるはず。それまで、学校や家庭、地域の人々との温かい人間関係を大切にしながら、誰

もが健康であり続けることを心よりお祈りしております。

本年度、隠岐教育事務所では、次の重点を設定し、訪問や研修を通して学校教育・社会教育それぞれの充実と連携を図ってまいります。

【学校教育について】  
◇生徒指導に係る支援  
①組織的な生徒指導の取組ができるよう支援する。  
②各町村教育委員会と連携しながら、生徒指導主任・主事へ支援する。

◇特別支援教育に係る支援  
①校内体制の構築や充実を図るための支援をする。  
②ねらいの明確化とわかる授業づくりのための支援をする。

③「つながり・つながる」連携を重視し、一貫した支援をする。  
◇授業づくりに係る支援  
①研究主任等、組織的な取組の推進役を担う担当者支援する。  
②学校や教育団体等の授業づくり、校内研究や教育研究等の推進に係る主体的・自主的な取組を支援する。

【社会教育について】  
◇ふるさと教育の推進  
①系統的・発展的な「ふるさと教育」の展開を支援する。

◇子供の教育に関わる環境づくりの推進  
①学校・家庭・地域がめざす子供像や地域像を共有できる体制づくりの強化を図る。  
②地域ぐるみで子供を育もうとする気運を醸成する。

◇地域を担う人づくりの推進  
①公民館を核とした人づくりの機能の強化を図る。  
②各町村の地域リーダーをバランズよく、計画的に養成する。

島根県は令和二年度から五年間、「ふるさと島根を学びの原点に未来にはばたく心豊かな人づくり」を基本理念とした「しまね教育魅力化ビジョン」を策定しました。育成したい人間像を「自ら課題や展望を見いだし、粘り強く挑戦し学ぶ人」「人とかかわりやつながりを

大切にし、新たな社会を創造する人」「自然や文化を愛し、自他を共に大切にする優しく強い人」とし、学校・家庭・地域・行政など、教育に関わるすべての人が連携しながら、教育の充実に取り組みむこととしています。まさに今、そしてこれから、三つの人間像の実現が求

められていると感じています。隠岐教育事務所二十一名のスタッフ一同、微力ではありますが、隠岐の教育がより充実するように、そして、この難局を乗り越えて、子供たちが笑顔で充実した学校生活を送ることができるよう励みたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 令和2年度 隠岐教育事務所スタッフ

○所長	吉田貴弘	2-9770
○総務課		
総務課長	佐藤富成(新)	2-9774
企画員	早川弘美(新)	2-9773
主事	花岡ひとみ	2-9772
会計年度任用職員	田崎一葉(新)	2-9772
互助会嘱託	繁浪美穂	2-9779
	(FAX)	2-9777
○学校教育スタッフ		
指導主事(企画幹)	渡部正嗣	2-9771
指導主事	森美雪	2-9778
指導主事(生徒指導担当)	藤野みほか(新)	2-9776
指導主事(特別支援教育担当)	奥谷雅也	2-9775
指導主事(特別支援教育支援専任教員)	野津保	2-9775
幼児教育アドバイザー	若林京子(新)	2-9778
指導主事	仲山幸浩(隠岐の島町派遣)	
指導主事	濱純平(海士町派遣)	
指導主事	澤純子(西ノ島町派遣・新)	
指導主事	福山弘子(知夫村派遣)	
○社会教育スタッフ		
社会教育主事(企画幹)	吉山明利	2-9776
社会教育主事	稲葉泰範(隠岐の島町派遣)	
社会教育主事	山下裕次(海士町派遣)	
社会教育主事	廣江健介(西ノ島町派遣・新)	
社会教育主事	広兼行夫(知夫村派遣)	